

平成 22 年度

2 級実験動物技術者認定試験

各 論
(ネ コ)

試験時間 : 13 時 00 分～15 時 00 分

解答は答案用紙の該当欄の○を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。
○をはみ出したり塗りつぶし方が不十分にならないよう注意してください。

平成 22 年 8 月 22 日

(社)日本実験動物協会

各論：ネコ（問題）

それぞれの設問について、該当するものを選び、解答用紙の該当欄の○を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。

[問題]

1. ネコの特徴として、適切な記述はどれか。
 - 1) イヌと同じ食肉目に属する。
 - 2) 実験への使用数は増加している。
 - 3) 頭蓋骨や脳の形のばらつきが多い。
 - 4) 瞬膜の反応が鈍感である。

2. ネコの品種は約何種類が知られているか。
 - 1) 50 種類
 - 2) 100 種類
 - 3) 500 種類
 - 4) 1000 種類

3. 成熟ネコの歯式として、適切な記述はどれか。
 - 1) I 3/3、 C 1/1、 P 4/4、 M 2/3
 - 2) I 2/1、 C 0/0、 P 3/2、 M 3/3
 - 3) I 1/1、 C 0/0、 P 0/0、 M 3/3
 - 4) I 3/3、 C 1/1、 P 3/2、 M 1/1

4. ネコの腸管の長さとして、適切な記述はどれか。
 - 1) 体長比の 3 倍
 - 2) 体長比の 4 倍
 - 3) 体長比の 5 倍
 - 4) 体長比の 6 倍

5. わが国の実験用ネコとしてよく使用されるのはどれか。
 - 1) アメリカンショートヘア
 - 2) メンクーン
 - 3) ニホンネコ
 - 4) ジャパニーズボブテイル

6. ネコの肢の指の数について、適切な記述はどれか。
- 1) 前肢 4 本、後肢 4 本
 - 2) 前肢 4 本、後肢 5 本
 - 3) 前肢 5 本、後肢 4 本
 - 4) 前肢 5 本、後肢 5 本
7. ネコの子宮の型はどれに分類されるか。
- 1) 重複子宮
 - 2) 単子宮
 - 3) 双角子宮
 - 4) 分裂子宮
8. 雄ネコの生殖器で存在しないものはどれか。
- 1) 精囊
 - 2) 精巣上体
 - 3) 前立腺
 - 4) 尿道球腺
9. ネコの特徴として、適切な記述はどれか。
- 1) 麻酔に弱く、麻酔中血圧を一定に維持することが難しい。
 - 2) 舌の表面には小数の乳頭がある。
 - 3) 嗅覚はイヌより優れている。
 - 4) 瞬膜が存在し、薬理試験に利用されている。
10. ネコ飼育室の環境条件として、望ましいのはどれか。
- 1) 温度 16～20 °C 湿度 30～40 % 換気回数 15～20 回/時
 - 2) 温度 10～18 °C 湿度 40～70 % 換気回数 10～15 回/時
 - 3) 温度 21～25 °C 湿度 45～65 % 換気回数 10～15 回/時
 - 4) 温度 30～35 °C 湿度 80～85 % 換気回数 15～20 回/時
11. ネコの長毛種はどれか。
- 1) アビシニアン
 - 2) ペルシャ
 - 3) シヤム
 - 4) ニホンネコ
12. ネコの排泄物容器や給餌器、給水器の衛生管理について、適切な記述はどれか。
- 1) 排泄物容器の洗浄は 1 週間に一度実施する。
 - 2) ネコの糞尿は臭気がそれほど強くないので、排泄物容器の交換は 2 日に 1 度実施する。
 - 3) 排泄物容器は 7～10 日に 1 度の頻度で高圧蒸気滅菌する。
 - 4) 給餌器、給水器の洗浄は 3 日に 1 度実施する。

13. 実験用ネコの飼育ケージの説明として、適切な記述はどれか。
- 1) 繁殖ケージは床敷でも金網よい。
 - 2) 群飼用にペン方式の飼育形態をとることがある。
 - 3) ILAR の基準では体重が 4 kg 以下の場合、床面積は 0.1 m² 以上で高さは 61 cm とするとされている。
 - 4) ペン飼育方式ではペンの中央に床敷用チップや砂をいれた糞尿受皿を置いておく。
14. ネコの消化器について、適切な記述はどれか。
- 1) 雑食性や草食性の動物に比べて腸管が長い。
 - 2) 胃での消化の割合は低い。
 - 3) 体長比としての腸管の長さはウシの半分しかない。
 - 4) 胃の容積は消化管の 7 割を占める。
15. ネコの給餌について、適切な記述はどれか。
- 1) 餌を一度に食べてしまうことは少ない。
 - 2) ドライフードは 1 日量を数回に分けて与える。
 - 3) 成長のステージが変わってもエネルギー摂取量は変わらないため、給餌量は変える必要はない。
 - 4) モイストフードは 2~3 日量を 1 度に与える。
16. ネコの飼料について、適切な記述はどれか。
- 1) モイストフードとはアルファ化されたデンプン飼料のことである。
 - 2) ネコ用市販飼料は、AAFCO（米国飼料検査官協会）の栄養基準で製造されている。
 - 3) 缶詰餌はタンパク質不足となる。
 - 4) 肉食動物なので魚肉缶詰を与えてはならない。
17. 成熟ネコの給水について、適切な記述はどれか。
- 1) 絶水に非常に弱い。
 - 2) 自動給水装置は用いない。
 - 3) ドライフードを与える場合は 1 日あたり 90~150 ml くらい摂水する。
 - 4) モイストフード（含水量 75%）を与える場合は 1 日あたり 10~20 ml くらい摂水する。
18. ネコの空輸について、適切な記述はどれか。
- 1) 金属製ケージが義務付けられている。
 - 2) 海外へ輸送する場合は IATA の規程に従う。
 - 3) ケージサイズは奥行きがネコの体長、横幅が体幅の 2 倍、高さは体高+5~10 cm である。
 - 4) ケージ内に給水瓶と水受けおよび床敷きの取り付けが義務付けられている。

19. 1日を超えるネコの輸送について、適切な記述はどれか。
- 1) 輸送中は必ず給水する。
 - 2) 車酔いには強い。
 - 3) 必ず給餌を行う。
 - 4) 輸送中には輸送箱に近づいてはいけない。
20. ネコの個体識別について、適切な記述はどれか。
- 1) ネコの皮膚はたるんでいるためマイクロチップは不向きである。
 - 2) ネコの耳介は薄いため、入墨の際には軽い麻酔下で実施する。
 - 3) 毛色斑紋記録法は暫定識別法である。
 - 4) 入墨は6~7か月齢時に行うとよい。
21. ネコの雌雄判別について、適切な記述はどれか。
- 1) 乳子期に雄の精巣下降が認められるので外貌からの判別が容易である。
 - 2) 肛門と生殖器の距離が短い方が雌である。
 - 3) 陰囊と陰唇とで区別するのは難しい。
 - 4) 幼若ネコの雌雄判別は難しい。
22. ネコの体重測定について、適切な記述はどれか。
- 1) 給餌前の一定時刻に行う。
 - 2) 粗暴なネコはイヌのように直接抱きかかえて一緒に秤に乗る。
 - 3) 給餌後ならいつもでよい。
 - 4) おとなしいネコでもケージごと秤量する。
23. 体重測定に用いる体重計の秤量はどれか。
- 1) 2~3 kg
 - 2) 4~5 kg
 - 3) 6~7 kg
 - 4) 8~10 kg
24. ネコにおいてスナッフルを呈するのはどれか。
- 1) 慢性下痢
 - 2) 慢性肝炎
 - 3) 慢性鼻炎
 - 4) 慢性腎炎
25. ネコ汎白血球減少症について、正しい記述はどれか。
- 1) 幼若ネコは容易に感染し、重篤になる。
 - 2) 下痢は見られるが嘔吐は見られない。
 - 3) 感染末期に白血球が減少する。
 - 4) 細菌感染を原因とする。

26. ネコエイズと呼ばれる感染症はどれか。
- 1) ネコ白血病ウイルス感染症
 - 2) ネコ汎白血球減少症
 - 3) ネコウイルス性鼻気管炎
 - 4) ネコ免疫不全ウイルス感染症
27. ネコのコクシジウム症の原因となるのはどれか。
- 1) 原虫
 - 2) 細菌
 - 3) ウイルス
 - 4) シラミ
28. ネコ伝染性腹膜炎の原因は下記のうちどれか。
- 1) カリシウイルス
 - 2) レトロウイルス
 - 3) ヘルペスウイルス
 - 4) コロナウイルス
29. ネコウイルス性鼻気管炎の原因となる微生物は下記のうちどれか。
- 1) レトロウイルス
 - 2) トキソプラズマ
 - 3) ヘルペスウイルス
 - 4) サルモネラ
30. ネコ白血病ウイルス感染症について、正しい記述はどれか。
- 1) 幼若ネコは感染しにくく、致死率も低い。
 - 2) 唾液による感染が多い。
 - 3) 白血球は減少するが、血小板は減少しない。
 - 4) 垂直感染は少ない。
31. ネコウイルス性鼻気管炎の症状はどれか。
- 1) 下痢
 - 2) くしゃみ
 - 3) 貧血
 - 4) 歯肉炎
32. ネコの泌尿器症候群について、正しい記述はどれか。
- 1) 寄生虫が原因である。
 - 2) 雄より雌の方が発症率が高い。
 - 3) モイストフードが原因となる。
 - 4) 症状には血尿、無尿、排尿障害などがある。

33. ネコに感染する外部寄生虫はどれか
- 1) ツメダニ
 - 2) 線虫
 - 3) 条虫
 - 4) トキソプラズマ
34. 雄ネコの性成熟の時期はいつ頃か。
- 1) 2～3 か月齢
 - 2) 4～6 か月齢
 - 3) 7～10 か月齢
 - 4) 11～15 か月齢
35. 雌ネコの性成熟の時期はいつ頃か。
- 1) 4～5 か月齢
 - 2) 6～8 か月齢
 - 3) 9～10 か月齢
 - 4) 11～12 か月齢
36. 雄ネコの成熟時の体重はどれか。
- 1) 1.5～2.0 kg
 - 2) 2.5～3.0 kg
 - 3) 3.5～4.0 kg
 - 4) 4.5～5.0 kg
37. ネコの種親として繁殖に使用される時期はいつ頃からか。
- 1) 6 か月齢
 - 2) 8 か月齢
 - 3) 10 か月齢
 - 4) 12 か月齢
38. ネコの発情徴候について、適切な記述はどれか。
- 1) スメア標本では発情前期には白血球が観察される。
 - 2) 独特なかん高い鳴き声をあげる。
 - 3) スメア標本では発情期には角化上皮細胞が大部分を占める。
 - 4) 雄に対して攻撃行動が見られる。
39. ネコの発情周期は、どのくらいの間隔で繰り返されるか。
- 1) 1 週間
 - 2) 2～3 週間
 - 3) 1 か月
 - 4) 6 か月

40. ネコの発情期間はどのくらいか。
- 1) 1～2 日間
 - 2) 3～7 日間
 - 3) 10～12 日間
 - 4) 15～17 日間
41. ネコの排卵はいつ頃起こるか。
- 1) 交尾前 5 時間
 - 2) 交尾直後
 - 3) 交尾後 17～20 時間
 - 4) 交尾後 27～30 時間
42. ネコの交配について、適切な記述はどれか。
- 1) スメア中に精子が確認できれば交尾成立と判定する。
 - 2) 交尾終了後、雄ネコは身体をよじって床を転げ回る。
 - 3) 1 時間に 20 回程度交尾する。
 - 4) ハーレム方式では雌 5～6 頭に対して、雄は 2 頭以上を用いる。
43. ネコの妊娠、分娩について、適切な記述はどれか。
- 1) 分娩当日は食欲が増大し、落ち着いている。
 - 2) 妊娠期間は 58～69 日程度で、幅がある。
 - 3) 分娩時には母ネコと子ネコの状態がよく観察できるようにケージは明るいところに設置する。
 - 4) 産子数は平均 7 匹 (6～8 匹) である。
44. ネコの哺育について、適切な記述はどれか。
- 1) 哺育ケージ内の温度は 20～25 °C が理想である。
 - 2) 母ネコの授乳能力は飼料によって影響は受けない。
 - 3) 哺育ケージが 35 °C 以上になると食殺がみられるようになる。
 - 4) 授乳中は衛生度を保つため、床敷は毎日交換する。
45. 子ネコの成長について、適切な記述はどれか。
- 1) 12～15 日齢で開眼する。
 - 2) 20 日頃から自分で餌を食べるようになる。
 - 3) 出生子の平均体重はシャムネコの場合、雄の方が雌より小さい。
 - 4) 離乳は 35～42 日齢でおこなう。

46. ネコに液状の物質を経口投与する場合に使用するカテーテルは、どれが適切か。
- 1) No. 5
 - 2) No. 8
 - 3) No. 10
 - 4) No. 13
47. ネコに筋肉内投与する際の説明として、適切な記述はどれか。
- 1) 片手で保定し、残りの片手で投与する。
 - 2) ヒラメ筋に注射する。
 - 3) 針を筋肉に刺入後は急速に注入する。
 - 4) 用いる注射針は皮下用（22～23G）である。
48. ネコの取扱いについて、適切な記述はどれか。
- 1) 皮手袋で扱うと警戒するので、馴れない粗暴なネコでも皮手袋は使用しない方がよい。
 - 2) 保定にあたってネコを正視してはいけない。
 - 3) 粗暴なネコは毎日少しずつ時間をかけて、ヒトが危害を与えないことを知らせた上で保定する。
 - 4) 首筋から肩の皮膚を大きくつかんでケージから出し、ケージから出したらもう片方の手で後肢をつかんで保定する。
49. ネコの静脈内投与および採血について、適切な記述はどれか。
- 1) 静脈投与は橈側皮静脈からすることが多いが、小伏在静脈や大腿静脈を用いる場合もある。
 - 2) 採血の保定にはアニマルネットやクリーニングネットは使用してはいけない。
 - 3) 全採血を行う時は局所麻酔下で総頸動脈から採取する。
 - 4) ネコの皮膚はイヌより軟らかいので、針の刺入時には力を入れすぎないようにする。
50. ネコへの投与について、適切な記述はどれか。
- 1) 経口投与の場合、粉末または顆粒状のものはゼラチンカプセル詰めした後、錠剤等の固形物はそのまま指でつまみ、片方の手で開口させておいて舌根部に載せて押し込む。
 - 2) 腹腔内投与は一般的な投与方法である。
 - 3) 皮下投与を行う場合、一般的には肩甲骨上部の頸部皮下へ投与する。
 - 4) 筋肉内注射は大腿二頭筋にすることが多い。